

新潟市ジュニア邦楽合奏教室

進級試験合格基準（2014年度より適用）

☆単科教室→初級合奏教室の進級試験合格基準

パート名	合格基準
全パート	◇二分・四分・八分音符及びシンコペーションが含まれる基礎的な曲をテンポキープしながら演奏できる。
箏	◇親指と中指の爪音は一つ一つ同じ強さでリズムをくずさず弾ける。
三味線	◇ 三味線を正しくかまえることができる。 ◇ 右手 > 撥を正しく持ち、三本の糸を弾き分けることができる。 ◇ 左手 > 一の指(人差し指)を使った運指ができる。
尺八	◇2オクターブの音階が吹ける(基礎運指)。 ただし1オクターブに関しては講師の模範音と同一音程で合わせられる。 (なお講師の模範音と合わせられる確認はパート練習時に行い、進級試験時は単独で演奏する)

☆初級合奏教室→中級合奏教室の進級試験合格基準

パート名	合格基準
全パート	◇付点二分・四分音符が伴う曲を、テンポキープしながら演奏できる。
箏	◇半音の押手が正確な音程で押せる。 ◇片手・両手(指・爪共に)で2本の絃を同時に綺麗に響かせる。 ◇音符記号・フレーズをよく理解し弾ける。 ◇向爪・親指をなめらかにつなげて弾ける。 ◇課題曲の調絃をとることができる。(チューナーの使用も可、確認はパート練習時に行う)
三味線	◇ 基準音から調子を合わせられる。(確認はパート練習時に行う) ◇ 右手 > 撥皮にあてて綺麗に響かせることができる。 > すくいを使った演奏ができる。 > 強弱を弾き分けることができる。 ◇ 左手 > 一、二、三の指(人差し指、中指、薬指)を使った運指ができる。 ◇ 上棹までの音程を手の感覚でおさえられる。
尺八	◇メリ音・半音・大甲音などの特殊な運指を含めて演奏できる。 ◇2オクターブに関して講師の模範音と同一音程で合わせられる。 ◇オクターブの音程が講師の模範音と合わせられる。 (なお講師の模範音と合わせられる確認はパート練習時に行い、進級試験時は単独で演奏する)

新潟市ジュニア邦楽合奏教室

☆中級合奏教室→上級合奏教室の進級試験合格基準

パート名	合格基準
全パート	◇十六分音符・三連符・付点八分・付点十六分音符が伴う曲をテンポキープしながら演奏できる。
箏	◇一音の押し手が正確な音程で押せる。 ◇トレモロ・スクイ爪等の技法は爪のあて方を工夫し曲想にあった音色で演奏できる。 ◇転調ありの調絃ができる。(普段のパート練習時に確認を行う)
三味線	◇ 箏からの調絃ができる。(普段の合奏練習時に確認を行う) ◇ 調子の種類を変えることができる。(課題曲・自由曲を違う調子の曲にする) ◇ 右手 >トレモロができる。 >こかし撥ができる。 >和音が弾ける。 >強弱や曲想に合った音量、音色を出すことができる。 ◇ 左手 >はじきを使った演奏ができる。 >三本の指で正しくおさえることができる。 >勘所よく演奏ができる。
尺八	◇タンギングなど特殊な奏法が可能。 3度・4度・5度のハーモニーを講師の模範音と音程を合わせて演奏できる。 (なお講師の模範音と合わせられる確認はパート練習時に行い、進級試験時は単独で演奏する)

☆上級合奏教室の確認試験合格基準

パート名	合格基準
全パート	◇作品の意図を研究・理解し、音程・強弱等に気をつけ、情感込めて演奏する。 ◇合奏時に、パートのトップとして人に合図を出すことができる。また、他の人の合図に合わせられる。 ◇合奏時に、他のパートを聴きながら演奏を合わせられる。
箏	◇調絃をすべて自分で行うことができる。
三味線	◇全パート共通の合格基準のみ
尺八	◇全パート共通の合格基準のみ